

令和7年度 事後評価シート

施策	37自然との共生
K G I	①県土における自然環境エリア（自然公園、鳥獣保護区、里地里山等）の割合 【基準値】10.0%（令和4年度）【目標値】20.0%

【細施策シート】

【施策シート】

細 施 策							37_02		生物多様性の保全				担当部局		県民環境部					
K G I							生物多様性についての認知度										施策KGI		①	
							KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
							R 4 年 度		目標値	64 %		目標値	67 %		目標値	70 %		目標値	73 %	
							基準値	60.4 %	実績値	65.3 %		実績値	60.8 %		実績値	66 %		実績値	%	
									達成率	102.03 %		達成率	90.7 %		達成率	94.3 %		達成率	%	
							ストック/フロー	フロー	成果進捗評価	順調		成果進捗評価	不調		成果進捗評価	不調		成果進捗評価		
7 年 度	要因分析 【必須】		高校生チャレンジシップや県民参加型の生物相調査の開催により、次世代を担う若い世代に対し、地域の自然環境保全活動を通じて生物多様性の維持の理解促進を図り普及啓発を行ったほか、二ホンジカの食害対策の実施により希少植物の保全を図る各種活動を展開する等、波及・宣伝効果の高い事業に積極的に取り組んだが、理解者の割合は低調となった。																	
	見直し方向性 【必須】		内閣府による世論調査（令和4年7月）では、生物多様性についての認知度は72.6%であり、引き続き普及啓発事業を展開して認知度を向上し、県土における自然環境エリアの増加に向け更なる機運醸成を図る。																	